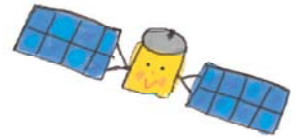
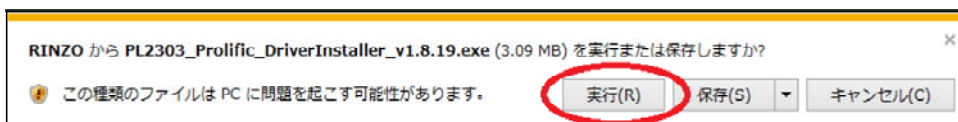
『聞き書きマップ』のインストールの詳しい説明（Windows7用）

『聞き書きマップ』のインストールの手順を、詳しく説明します。

1．シリアル・パラレル・ドライバ「PL2303」※をインストールする。

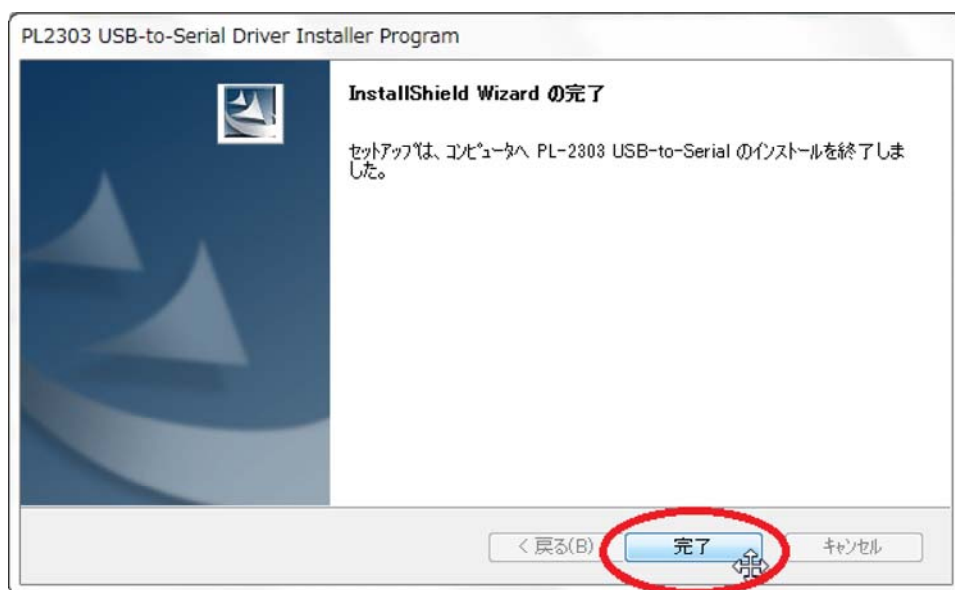
※「PL2303」は、Prolific Technology Inc.社の製品です。

GPS受信機（**GT-730FL-S（下図）**または同等品）を使うためには、これをインストールする必要があります。

この製品以外のGPS受信機を使う場合は、その受信機の取扱説明書に従って、必要なソフトウェアをインストールしてください。

(1) **「PL2303」のインストール**をクリックすると、↓この表示が出るので、「実行(R)」をクリックします。

(2) ↓この表示が出るので、「はい(Y)」をクリックします。

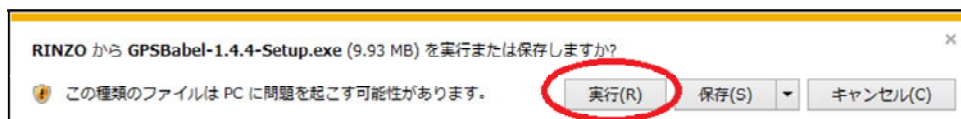
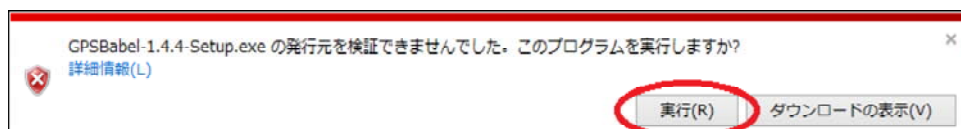
(3) ↓この表示が出るので、「次へ(N)」をクリックします。

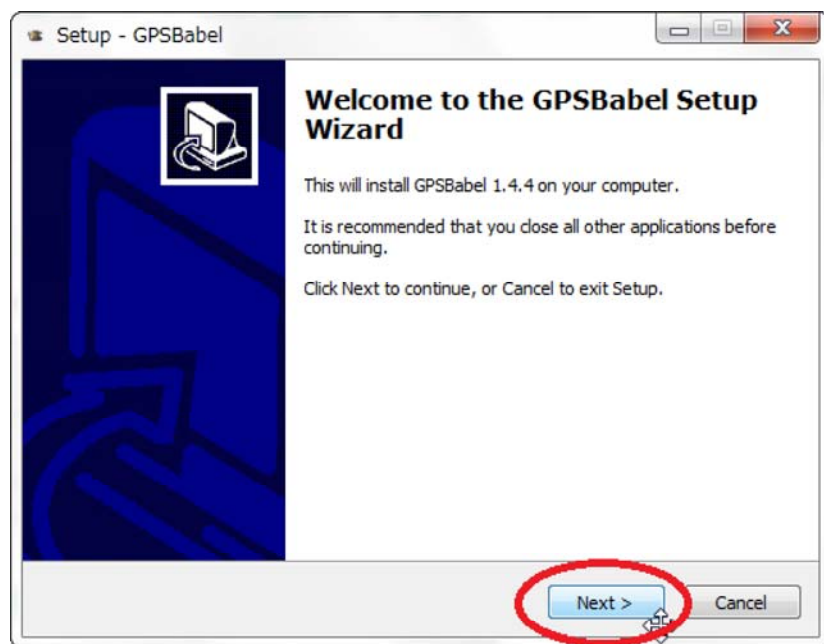
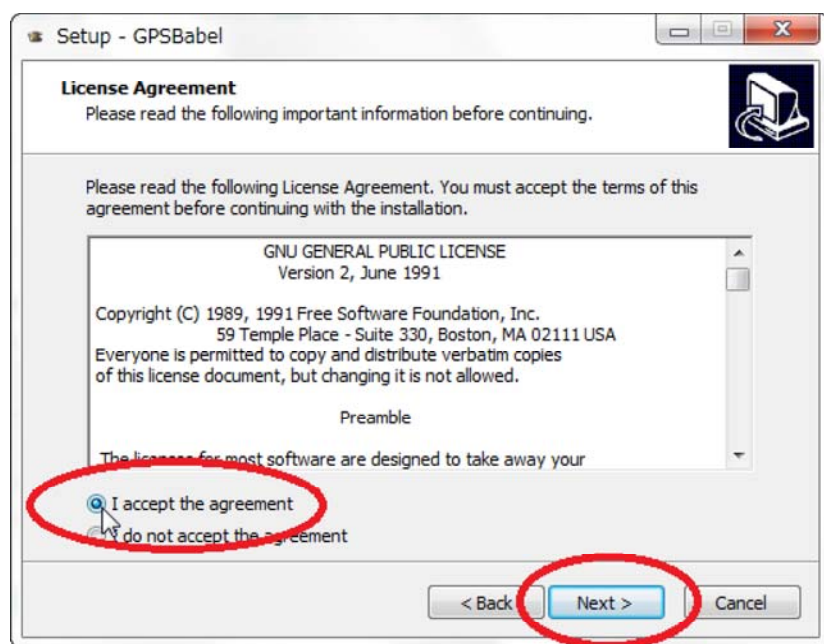
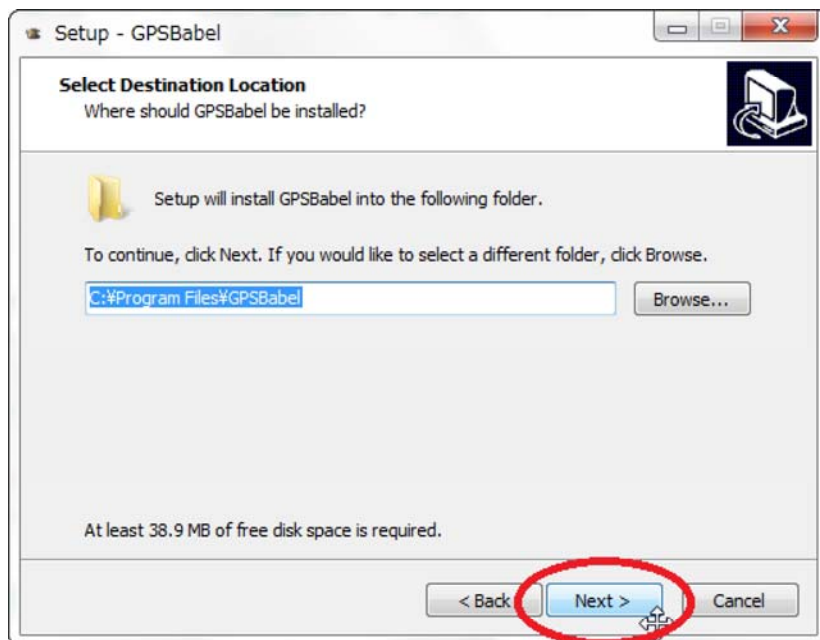
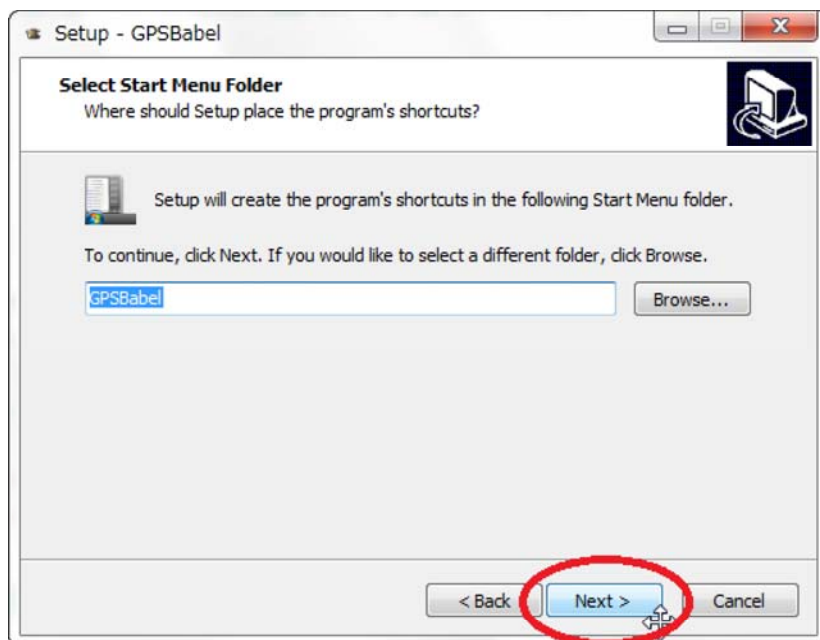
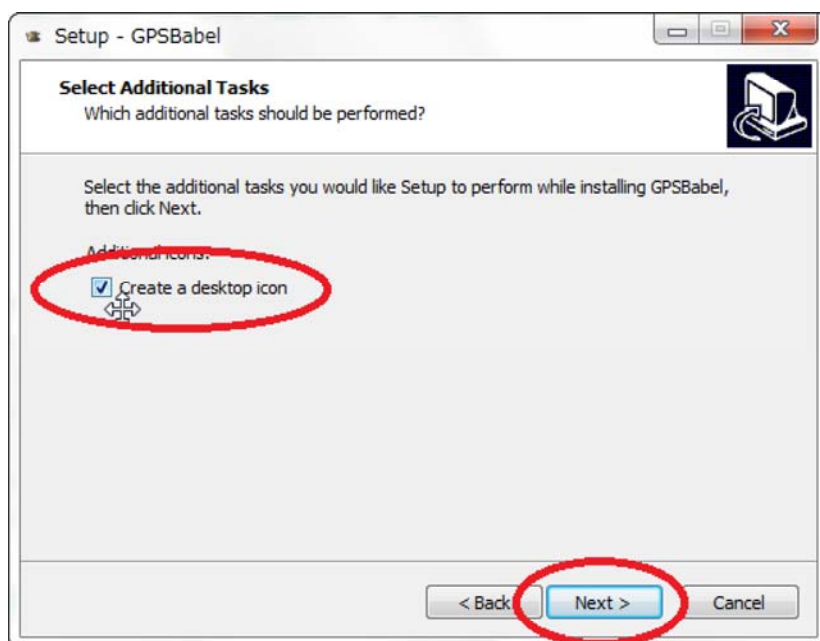
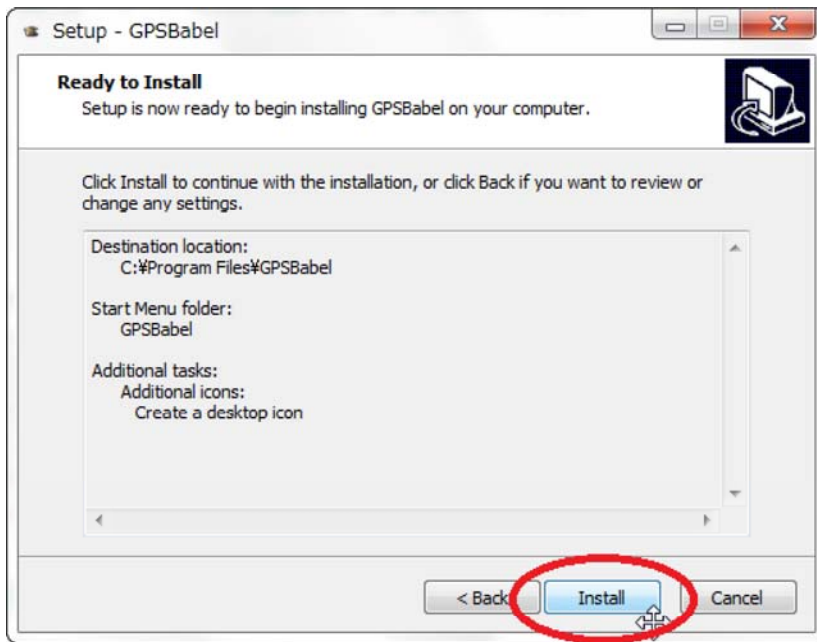
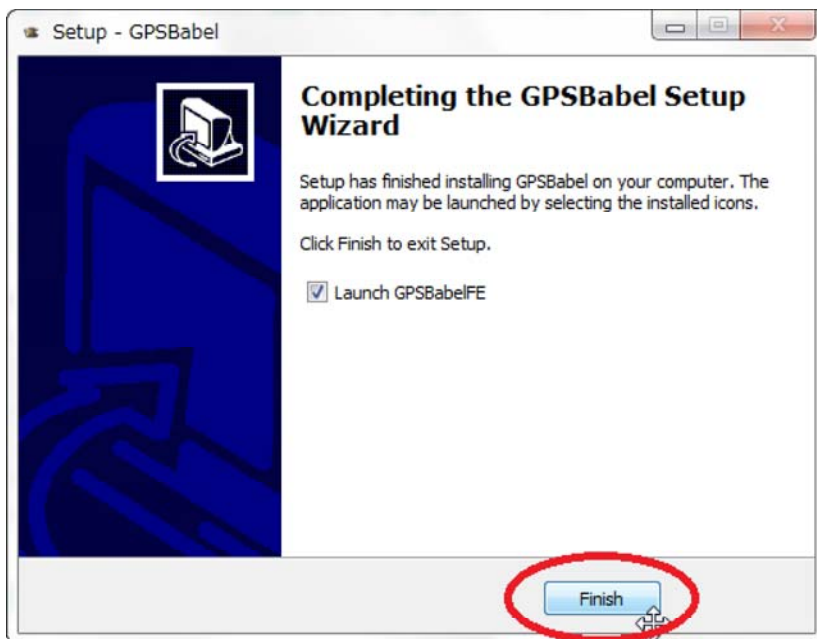
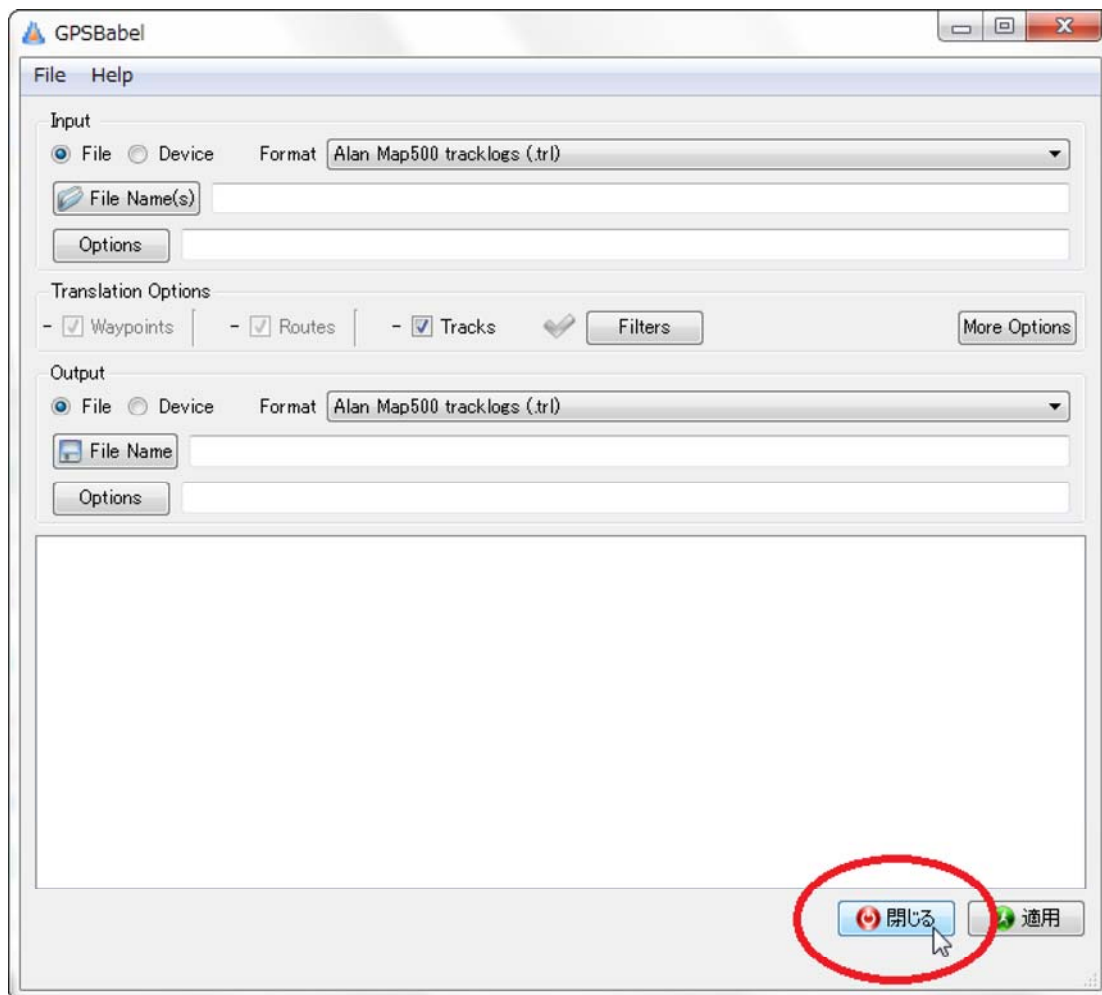
(4) インストールが完了すると、↓この表示が出るので、「完了」をクリックします。

これで、シリアル・パラレル・ドライバ「PL2303」のインストールは完了です。
「GPSBabel」のインストールに進んでください。

2. 「GPSBabel」※をインストールする。

※「GPSBabel」は、GPSBabel.orgの製品です。

「GPSBabel」は、GPS受信機からパソコンへ、データを読み込むためのソフトウェアです。
下記の手順で、インストールしてください。

(1) **「GPSBabel」のインストール**をクリックすると、↓この表示が出るので、「実行(R)」をクリックします。

(2) ↓この表示が出たら、また「実行(R)」をクリックします。

(3) ↓この表示が出るので、「はい(Y)」をクリックします。

(4) 「GPSBabelのセットアップ・ウィザードへようこそ」という画面が出るので、「Next」(次へ)をクリックします。

(5) 「使用許諾契約」の画面が出るので、「I accept the agreement」(同意します)を選択して、「Next」(次へ)をクリックします。

(6) 「インストールする場所を選んでください」という画面が出るので、そのまま「Next」(次へ)をクリックします。

(7)「スタートメニューに登録しますか」という画面が出るので、そのまま「Next」(次へ)をクリックします。

(8) パソコンのデスクトップにアイコンを作るかどうか尋ねる画面が出るので、「Create a desktop icon」(アイコンを作る)を選択して、「Next」(次へ)をクリックします。

(9)「インストールの準備ができました」という画面が出るので、「Install」（インストール）をクリックします。

(10)インストールが完了すると、「GPSBabelのセットアップ・ウィザードを完了します」という画面が出るので、「Finish」（終了）をクリックします。

(11) GPSBabelが自動的に起動したら、「閉じる」をクリックして終了します。

これで、「GPSBabel」のインストールは完了です。
「ArcGIS Explorer Desktop」のインストールに進んでください。

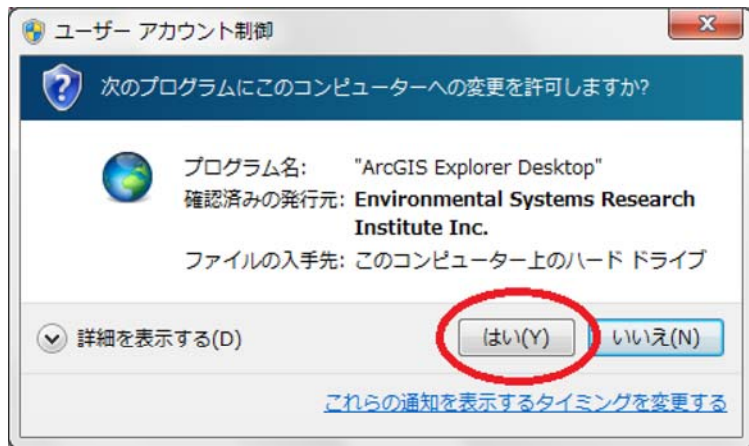
3.「ArcGIS Explorer Desktop」※をインストールする。

※「ArcGIS Explorer Desktop」は、ESRI社の製品です。

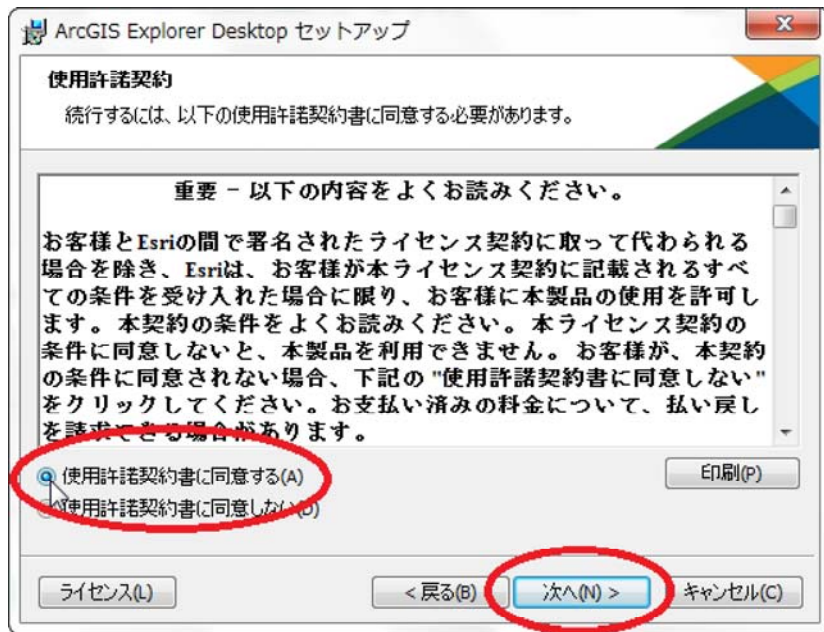
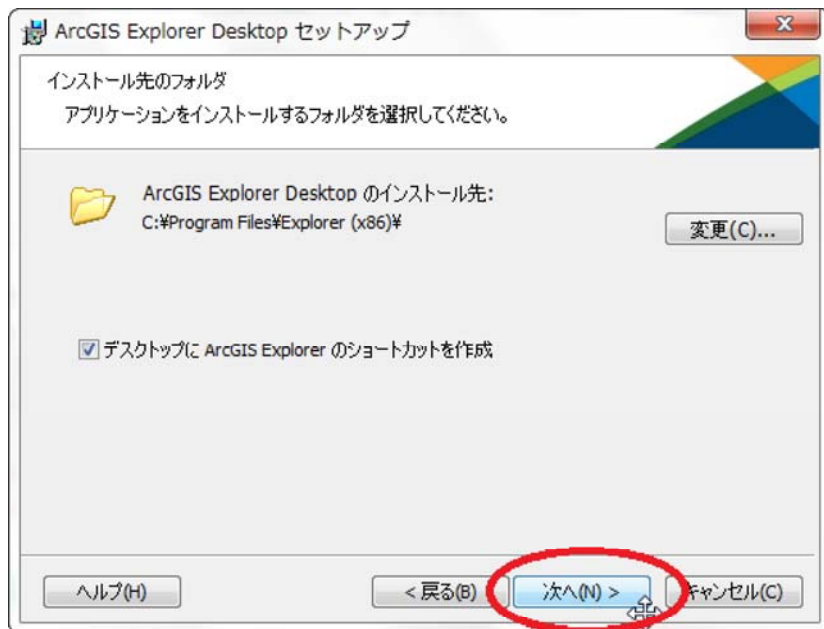
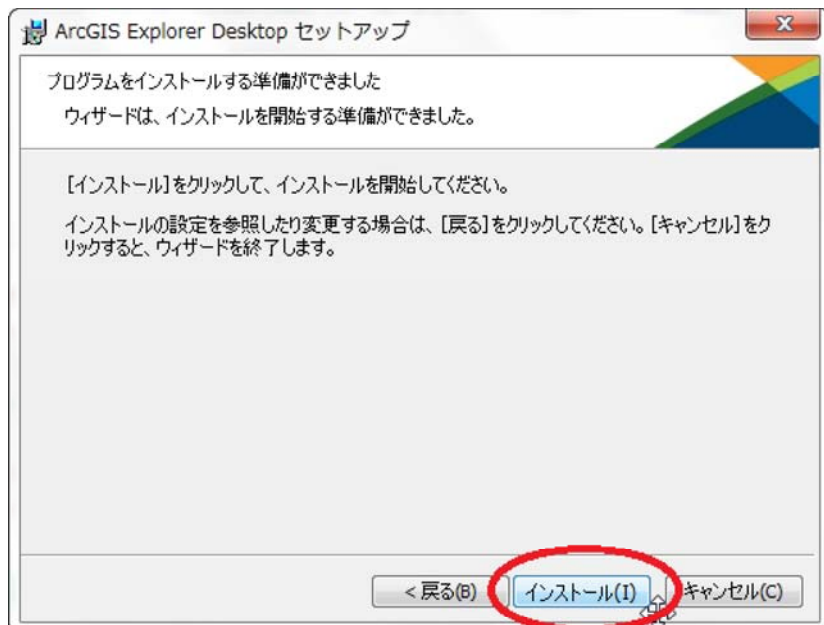
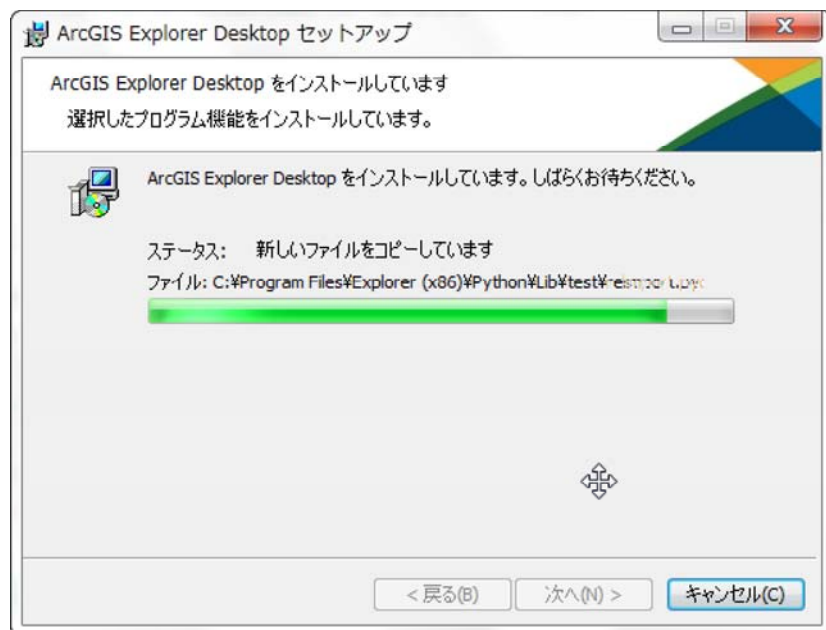
「ArcGIS Explorer Desktop」は、『聞き書きマップ』と組み合わせて使う、無料の地図情報ソフトウェアです。
【注意】ArcGIS Explorer Desktopをインストールするには、インターネットに接続している必要があります。

下記の手順で、インストールしてください。

(1) **「ArcGIS Explorer Desktop」のインストール**をクリックすると、↓この表示が出るので、「実行(R)」をクリックします。

(2) ↓この表示が出るので、「はい(Y)」をクリックします。

(3) ↓この表示が出るので、「次へ」をクリックします。

(4) ↓この表示が出るので、「次へ」をクリックします。

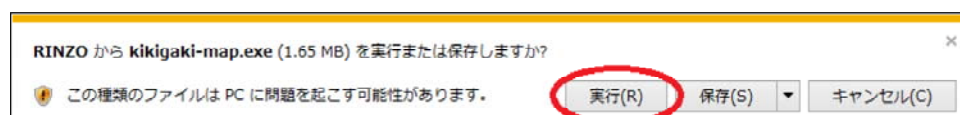
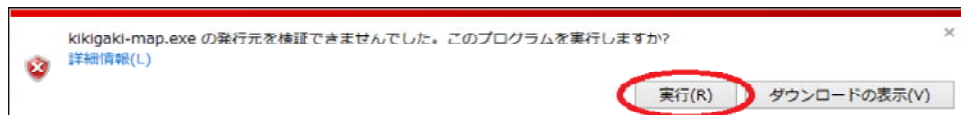
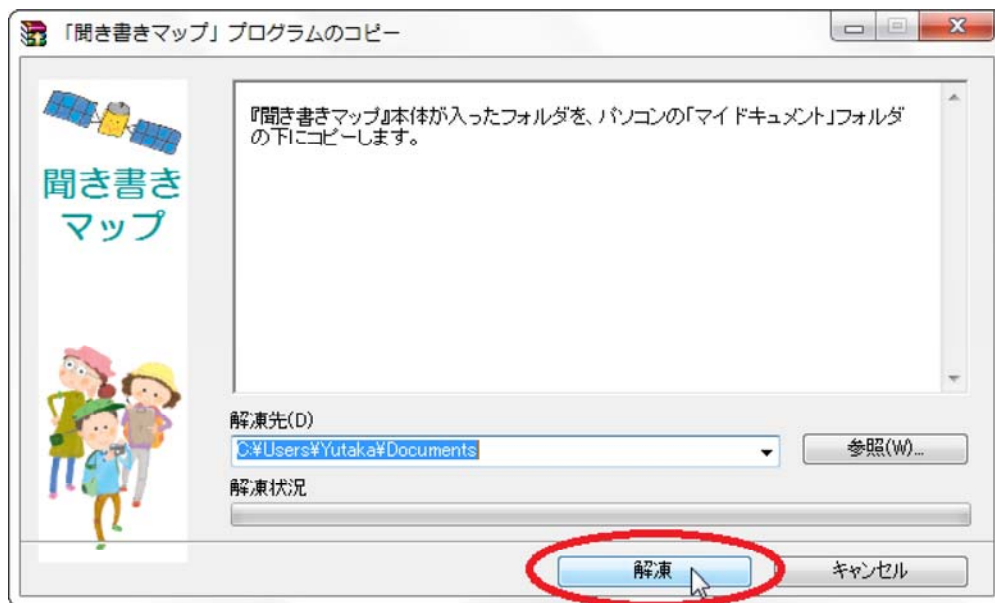
(5)「使用許諾契約」の画面が出るので、「使用許諾契約書に同意する」を選択して、「次へ」をクリックします。

(6) ↓この表示が出るので、「次へ」をクリックします。

(7) 「インストールする準備ができました」の画面が出るので、「インストール(I)」をクリックします。

(8) インストールが始まると、↓このような表示が出るので、しばらく待ちます。

(9) ↓この表示が出たら、インストールは完了です。「終了(F)」をクリックします。

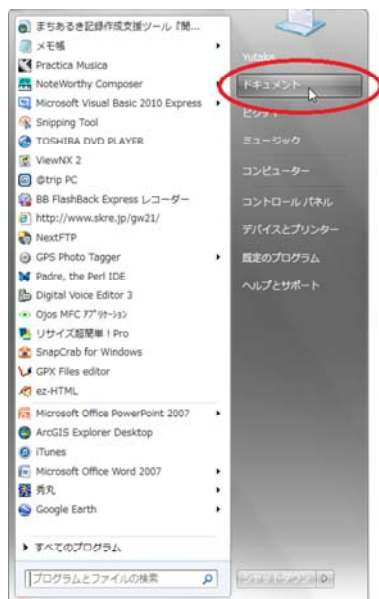
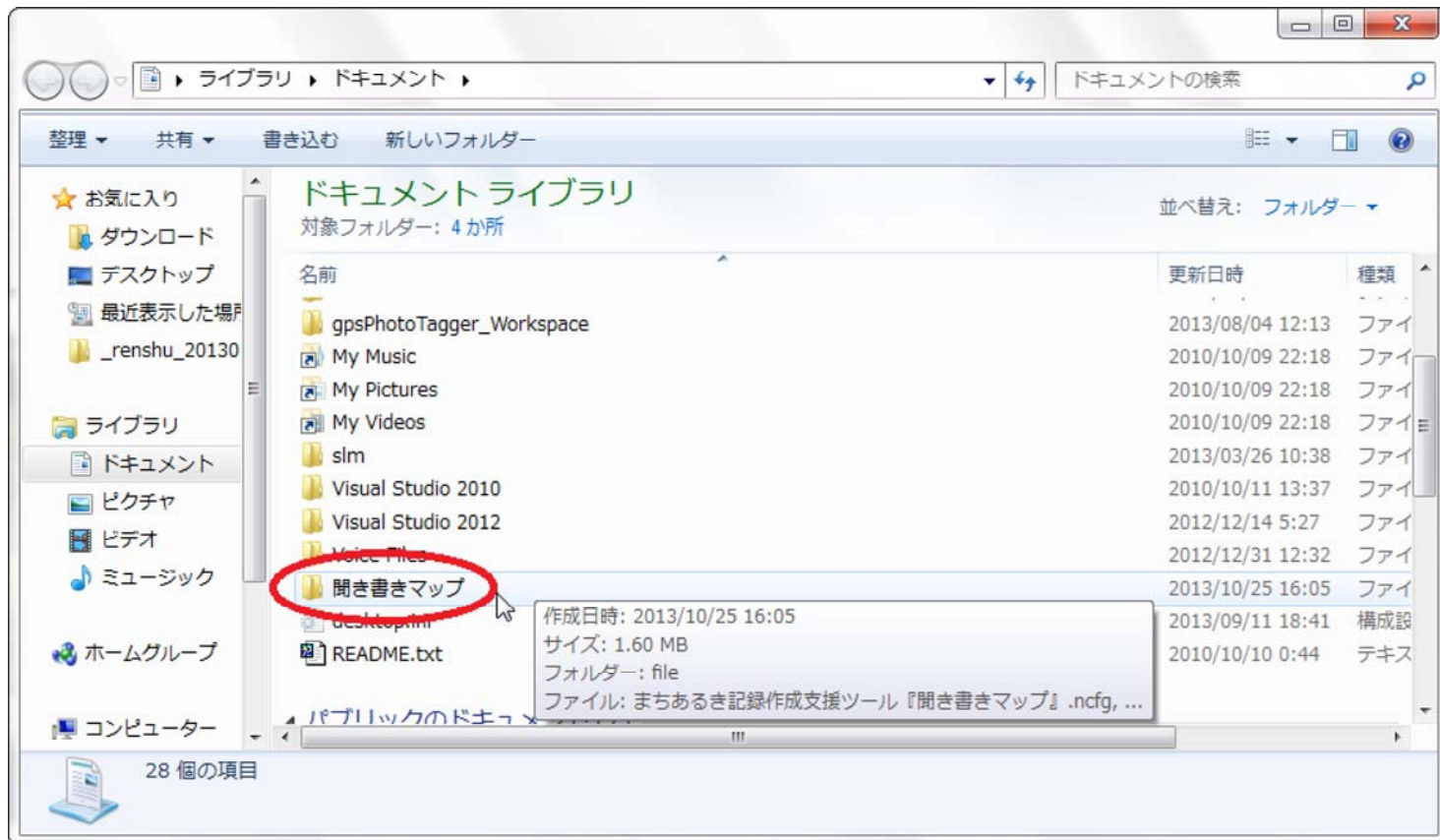
これで、「ArcGIS Explorer Desktop」のインストールは完了です。
「聞き書きマップ」プログラムのコピーに進んでください。

4.「聞き書きマップ」※プログラムを、パソコンにコピーする。

『聞き書きマップ』は、予防犯罪学推進協議会が提供するソフトウェアです。

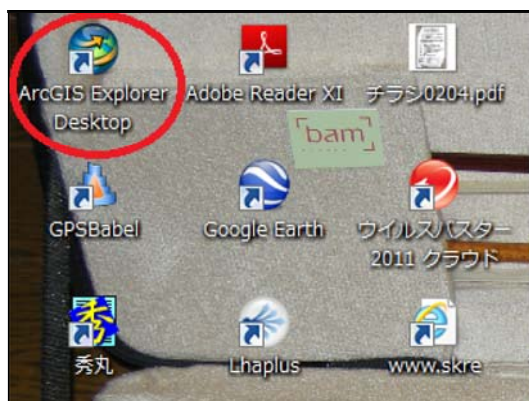
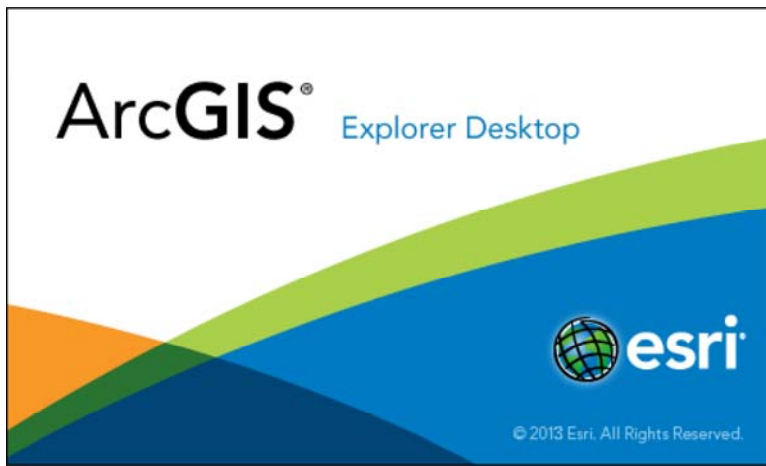
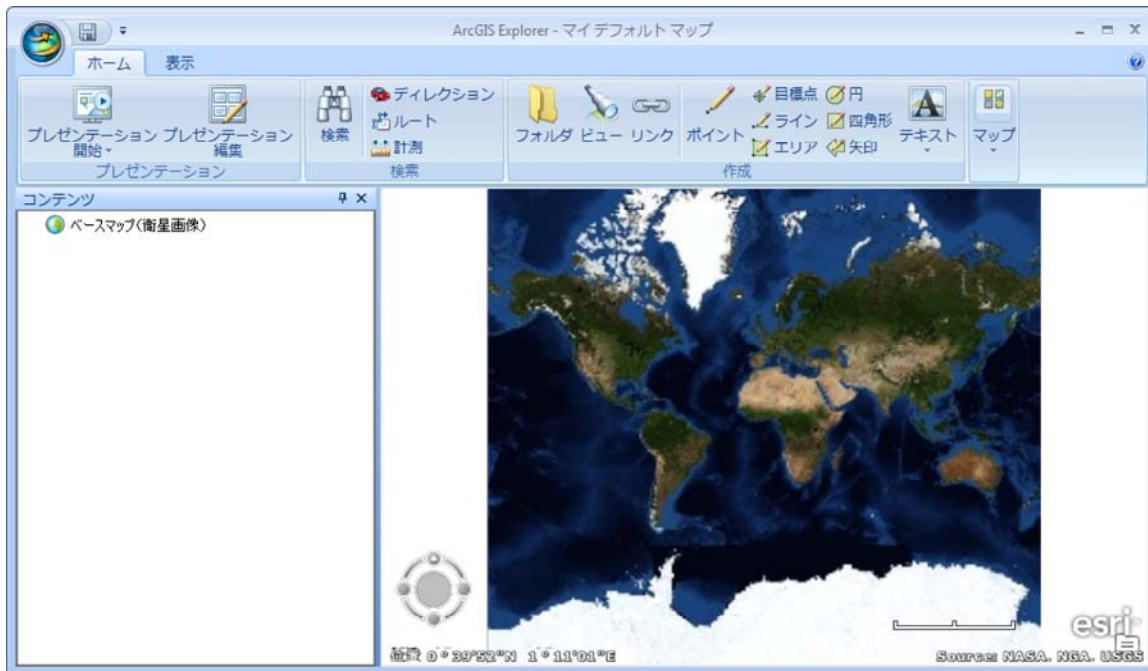
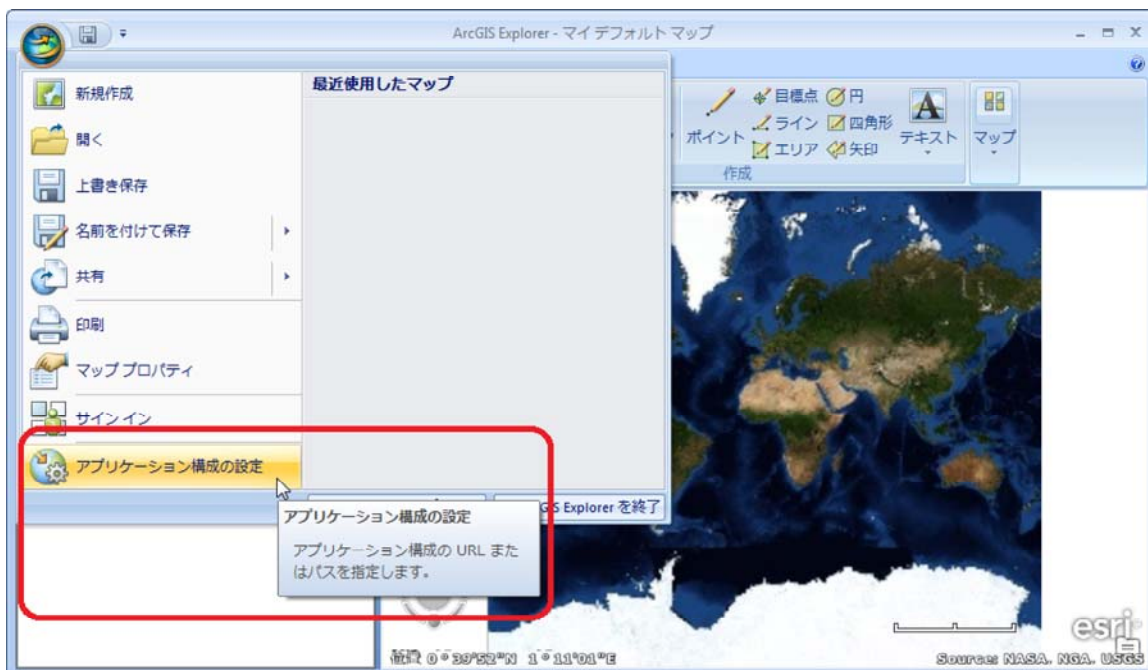
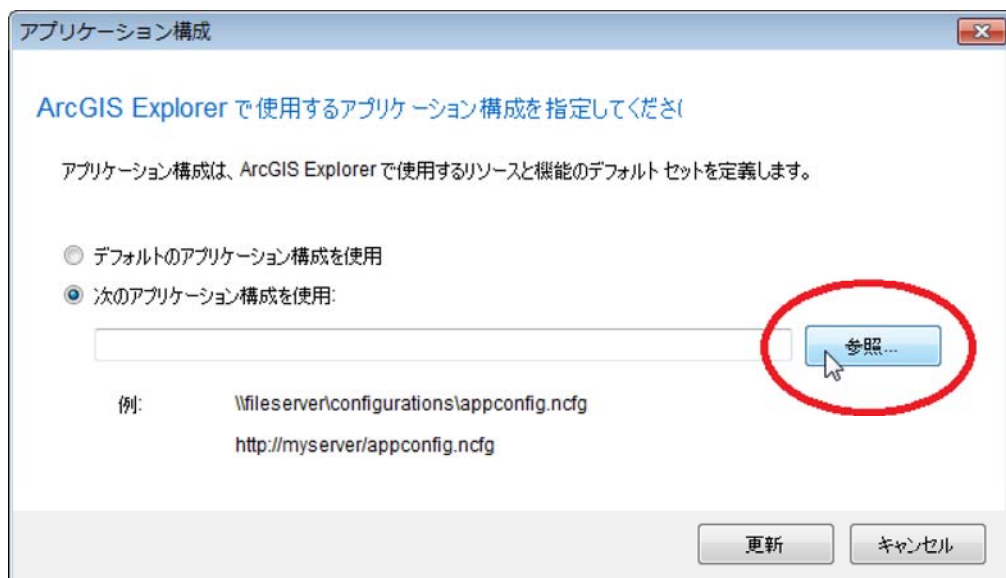
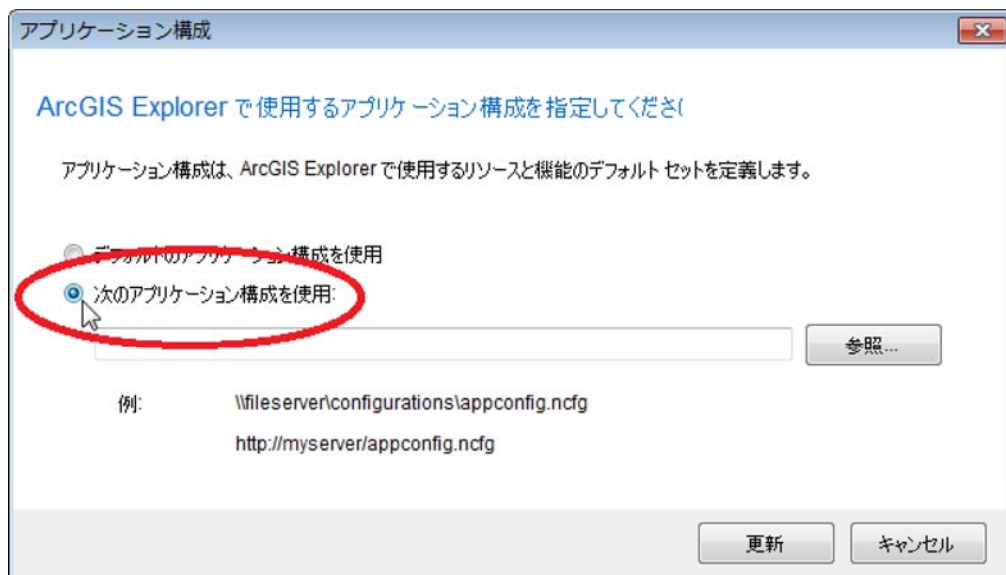
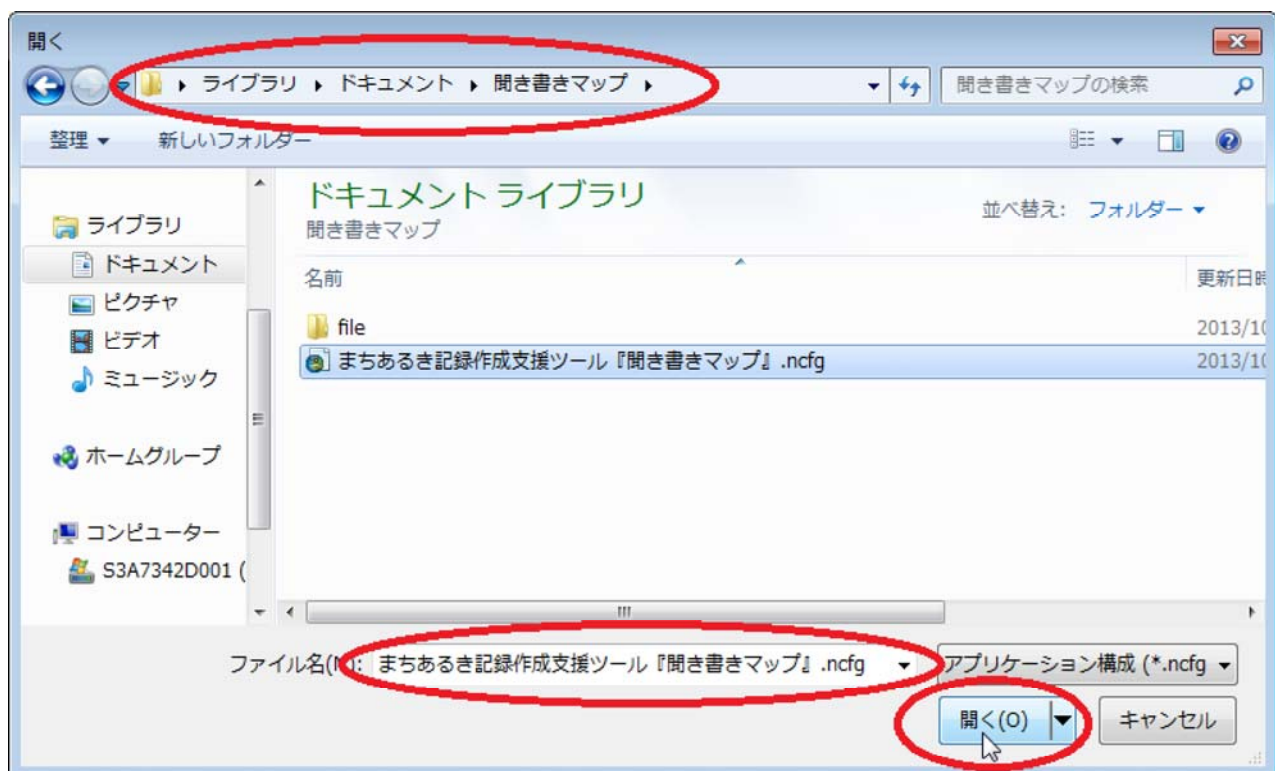
『聞き書きマップ』本体が入ったフォルダを、パソコンの「マイドキュメント」フォルダの下にコピーします。
下記の手順で、コピーしてください。

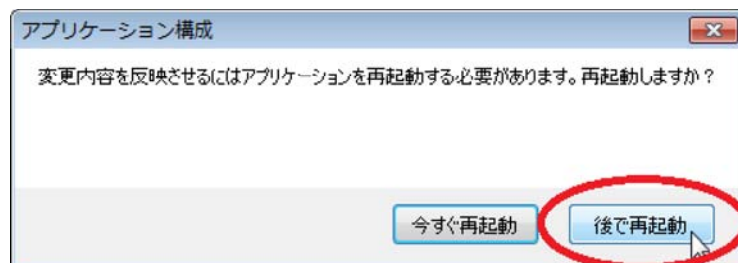
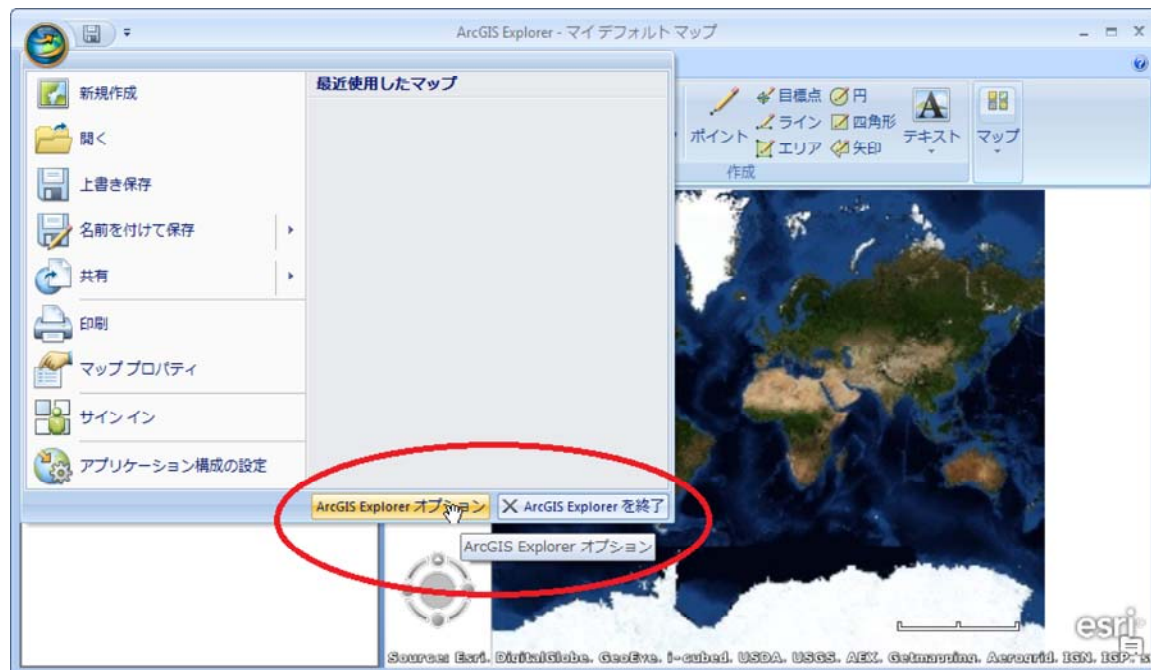
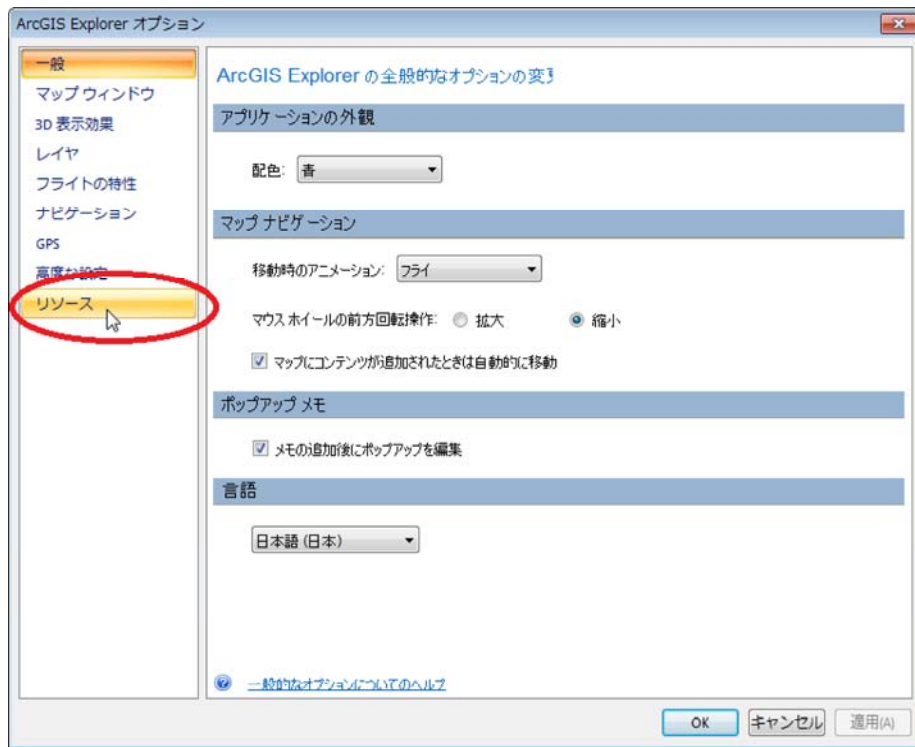
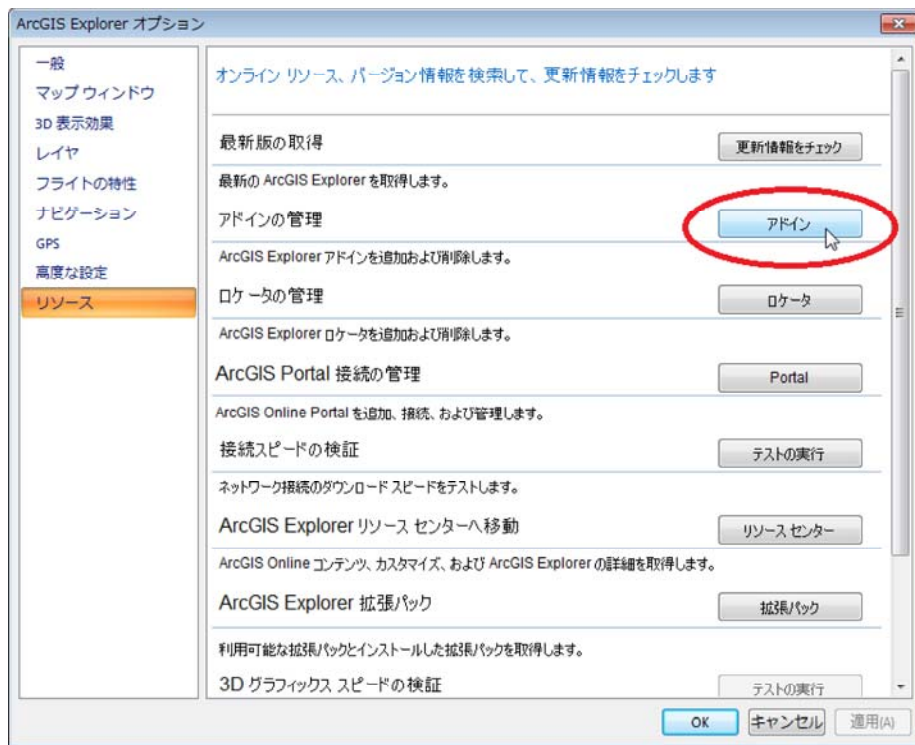
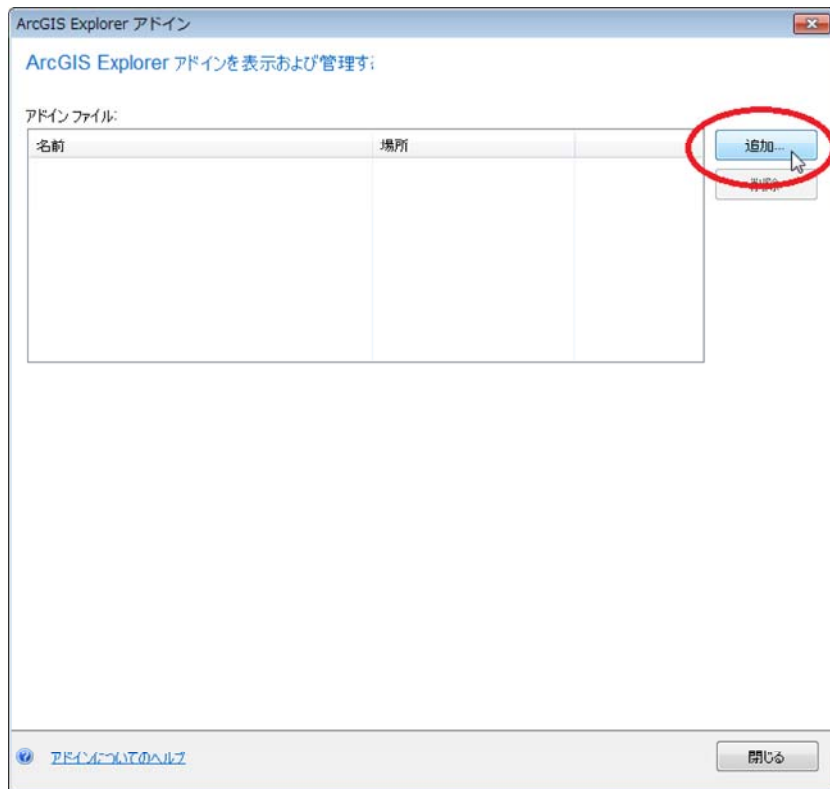
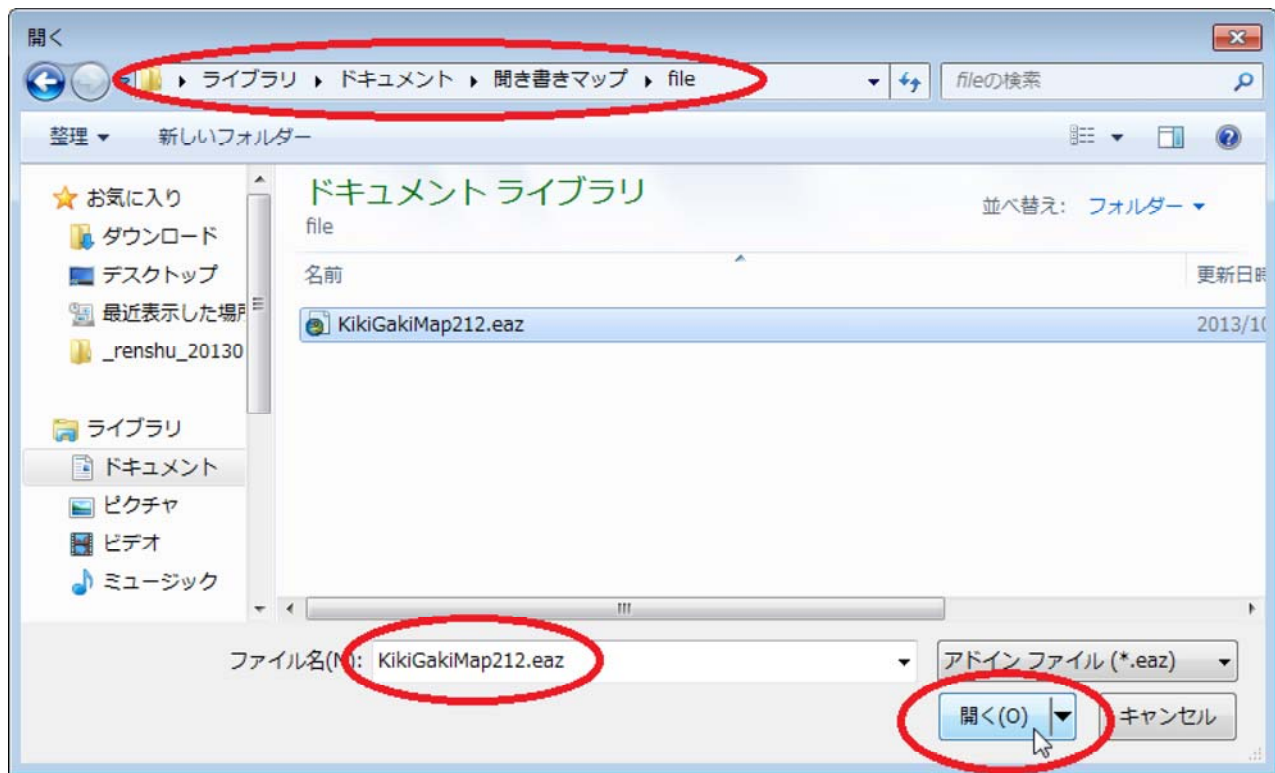
(1) **『聞き書きマップ』のコピー**をクリックすると、↓この表示が出るので、「実行(R)」をクリックします。

(2) もし、↓この表示が出たら、もう一度「実行(R)」をクリックします。

(3) ↓この画面が出るので、「解凍」をクリックします。

これで、**「聞き書きマップ」プログラムのコピー**は完了です。

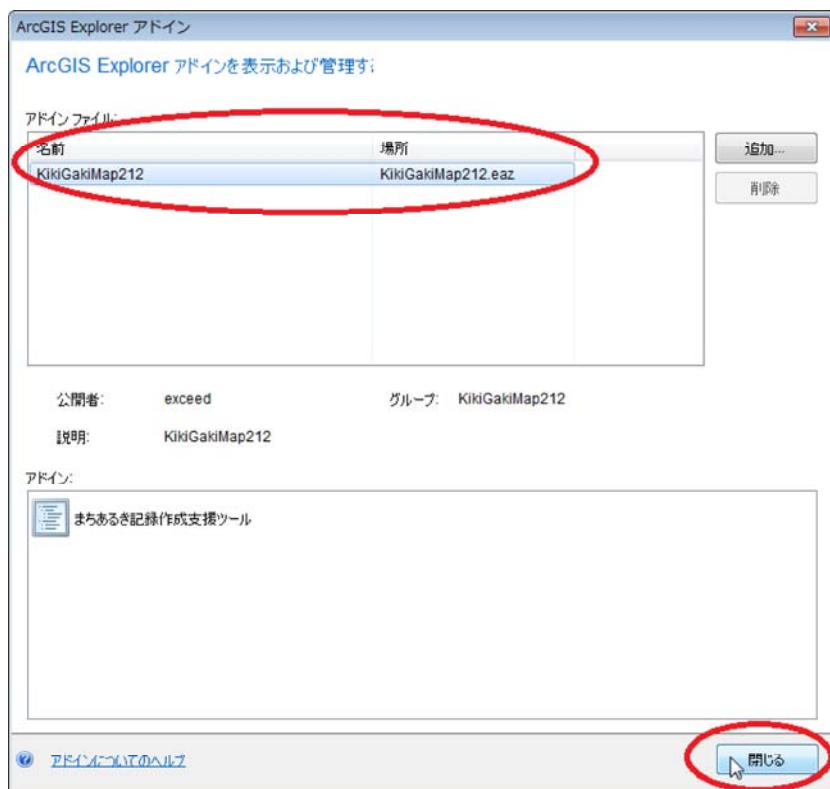
もし、念のため、正しく解凍・コピーされたかどうかを確認したいときには、
↓このように、スタートメニューから「ドキュメント」を選んで、

そのなかに、↓「聞き書きマップ」フォルダができていることを確認します。

これで、**「聞き書きマップ」プログラムのコピー**が正しく完了したことが確認できました。
『聞き書きマップ』の最初の設定に進んでください。

5. 『聞き書きマップ』の最初の設定をする。

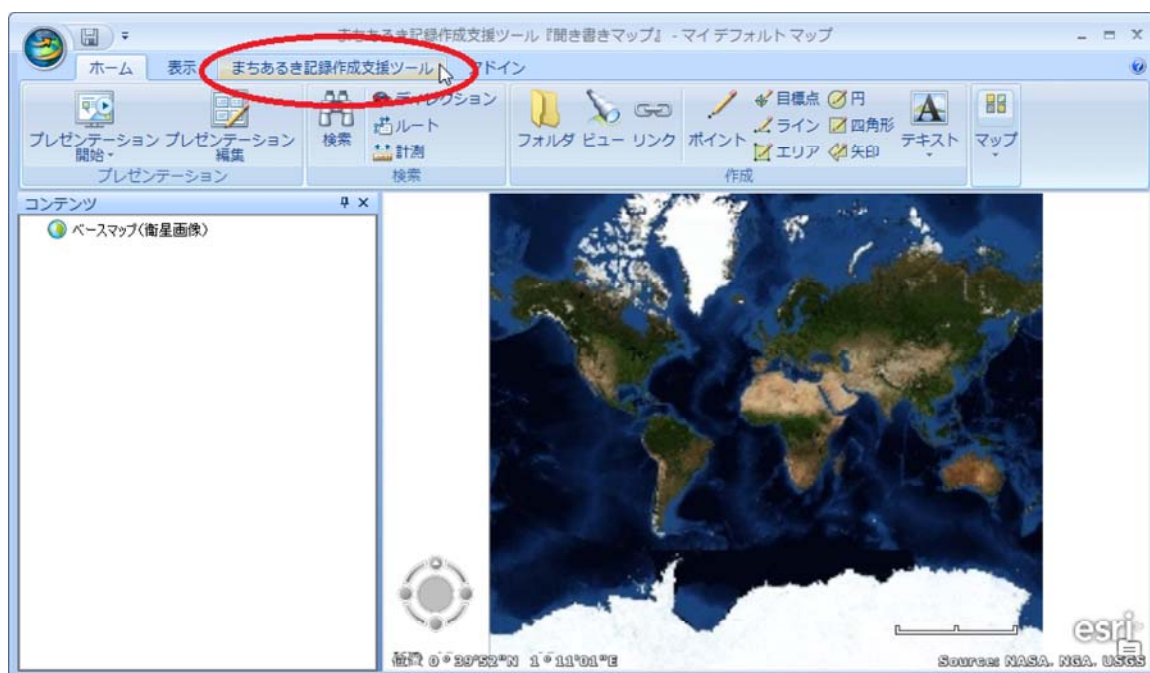
『聞き書きマップ』を使うための最初の設定を行います。
この設定は、**最初に一度だけ**行えば、その後、使うたびに行う必要はありません。

(1) デスクトップの「ArcGIS Explorer Desktop」のアイコンをダブルクリックして起動します。

(2) 起動中には、↓この画面（スプラッシュ・スクリーン）が出ます。『聞き書きマップ』がまだ有効になっていないからです。

(3)「ArcGIS Explorer Desktop」が起動すると、↓このような画面になります。

(4) 画面の左上の をクリックして、ぶら下がりメニューから「アプリケーション構成の設定」を選択します。

(5) ↓この画面が出るので、「次のアプリケーション構成を使用」を選択して、その右下の「参照…」をクリックします。

(6)「ライブラリ」→「ドキュメント」→「聞き書きマップ」の順にフォルダを選び、
その下にある「まちあるき記録作成支援ツール『聞き書きマップ』.ncfg」を選んで、「開く(O)」をクリックします。

(7) 画面のなかの「次のアプリケーション構成を使用:」の下の欄に、↓上で選んだファイルが表示されたことを確認して、「更新」をクリックします。

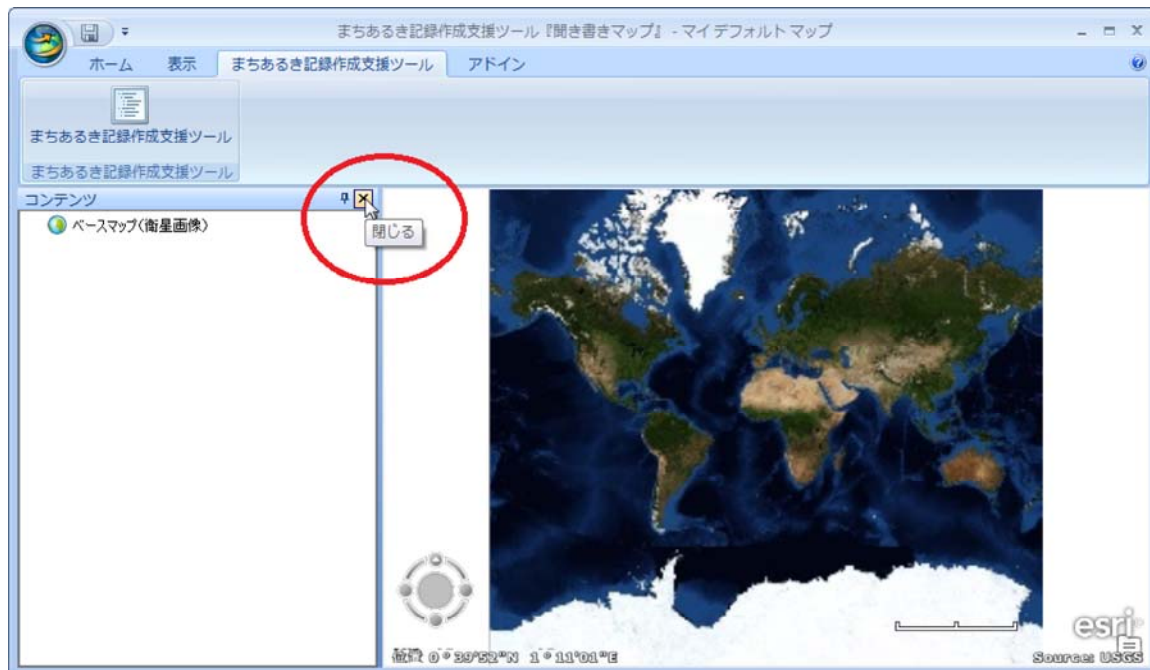
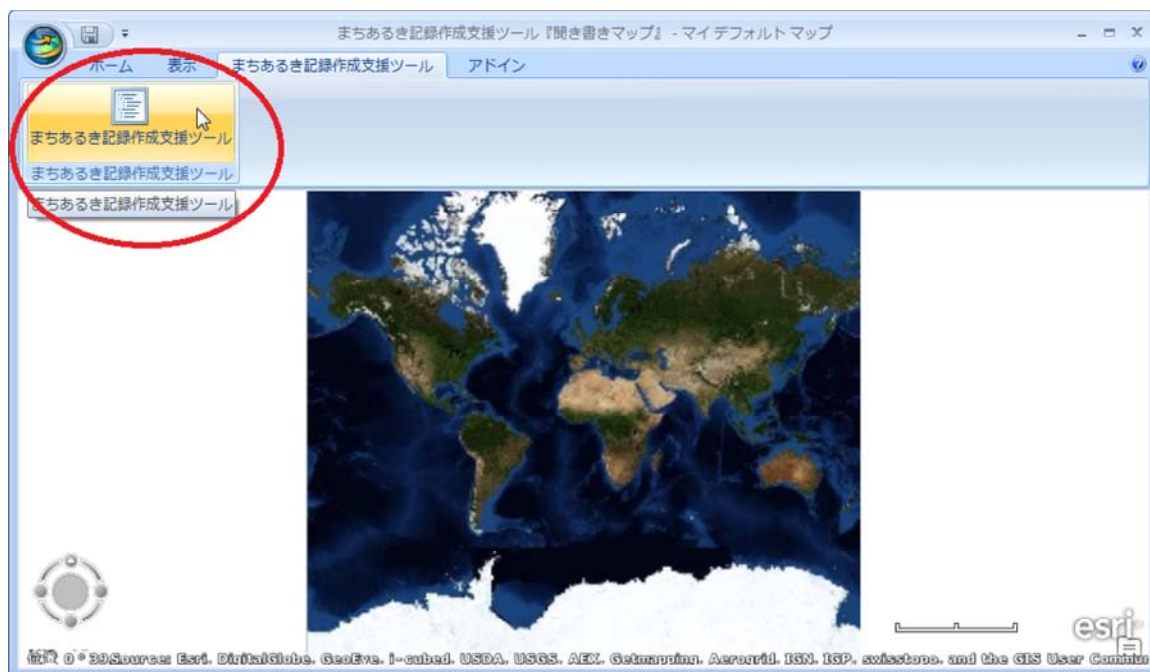
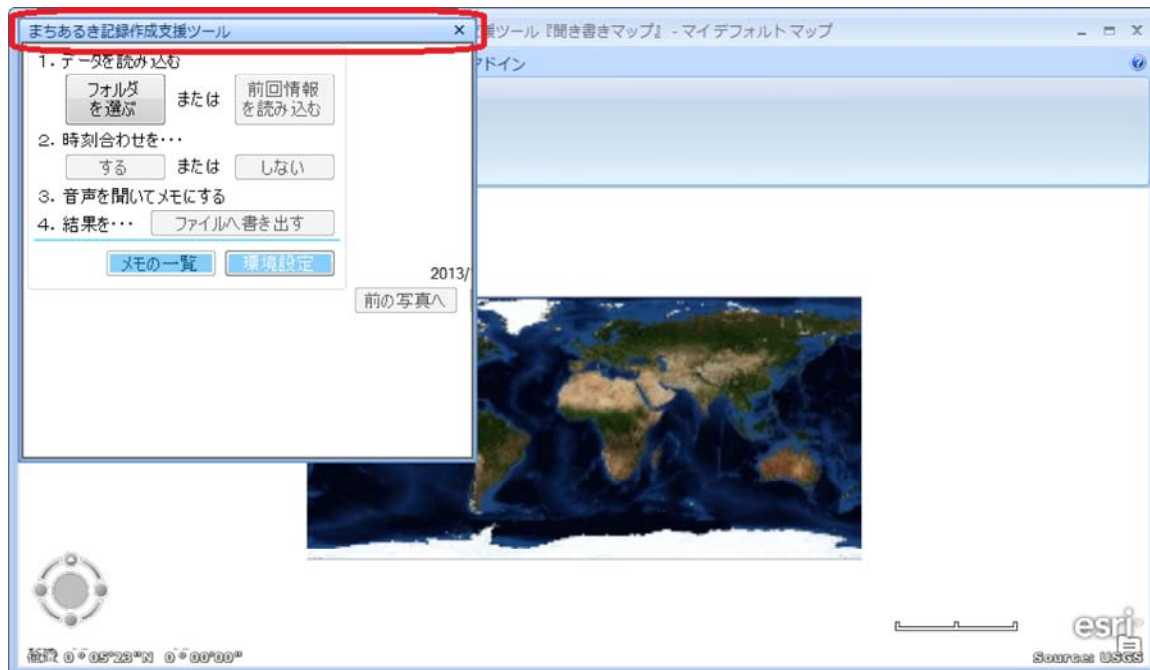
(8)**【重要】**↓この画面が出るので、<u>ここでは「後で再起動」</u>のほうをクリックします。

(9) つぎに、もう一度、画面の左上のをクリックして、ぶら下がりメニューから「ArcGIS Explorerオプション」を選択します。

(10) ↓この画面が出るので、「リソース」をクリックします。

(11) 画面の右側の一覧のなかの、「アドイン」をクリックします。

(12) ↓この画面が出るので、「追加」をクリックします。

(13)「ライブラリ」→「ドキュメント」→「聞き書きマップ」→「file」の順にフォルダを選び、
その下にある「KikiGakiMap212.eaz」を選んで、「開く(O)」をクリックします。

(14) ↓この画面が出るので、「はい(Y)」をクリックします。

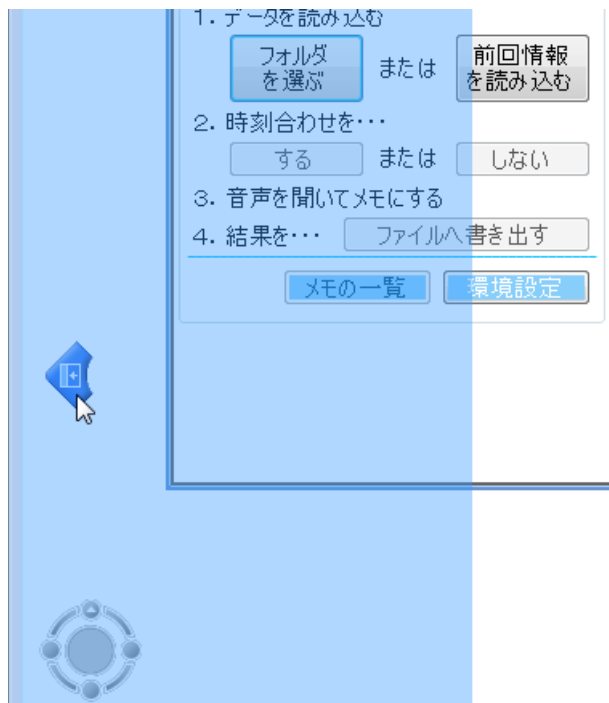
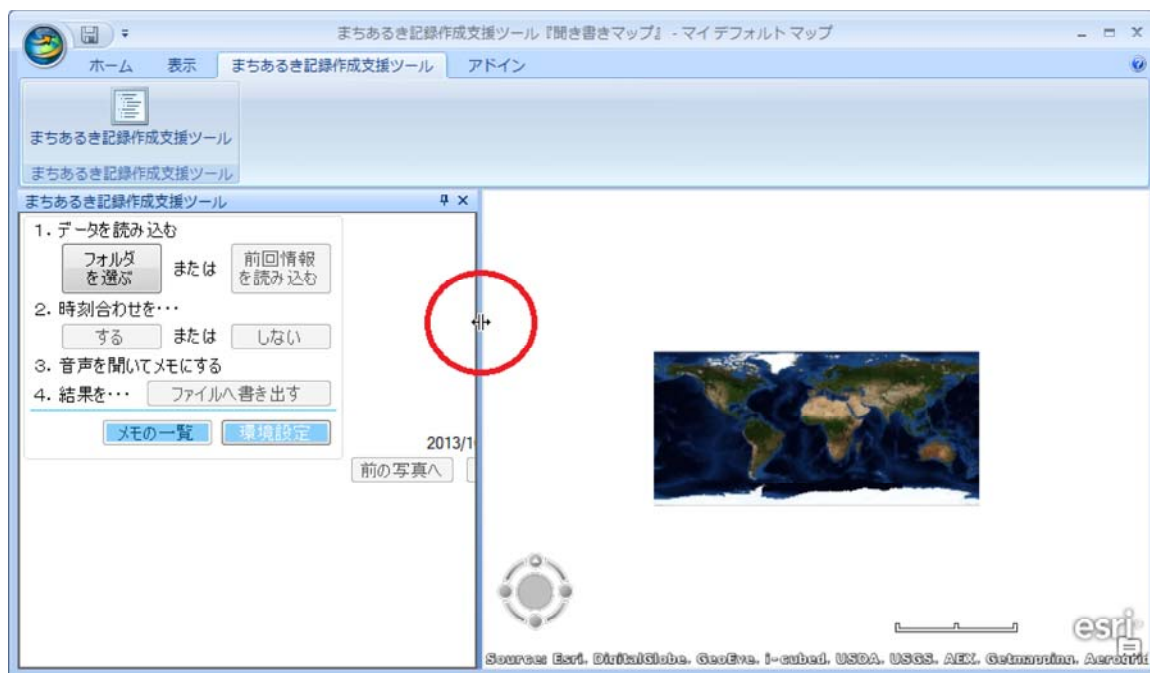
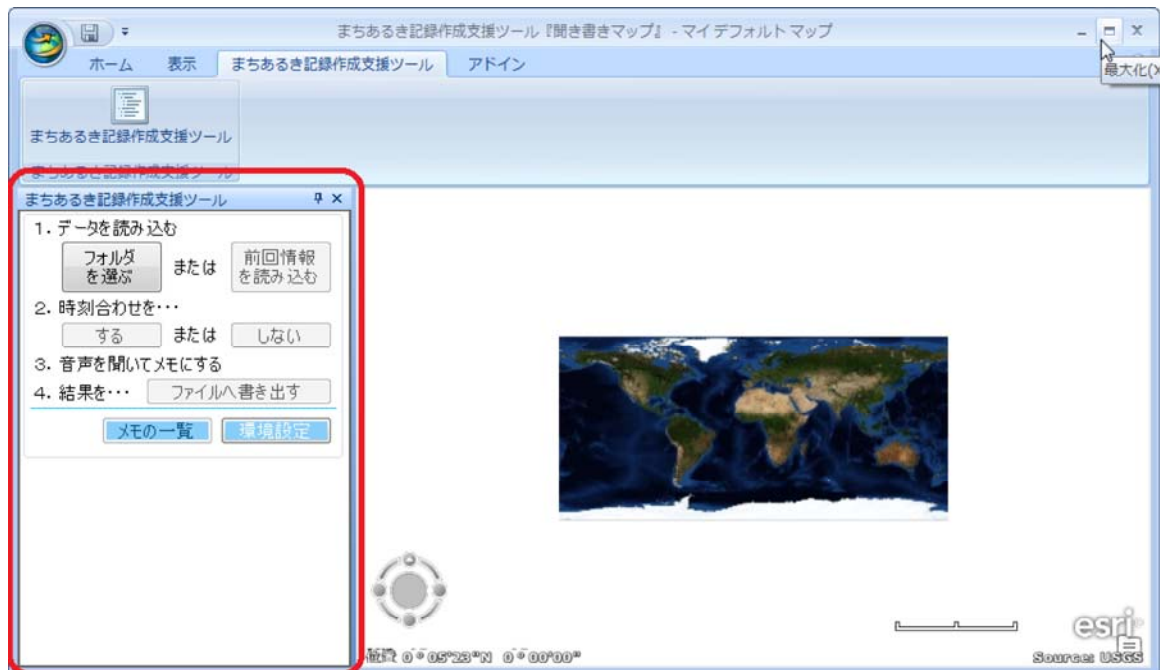
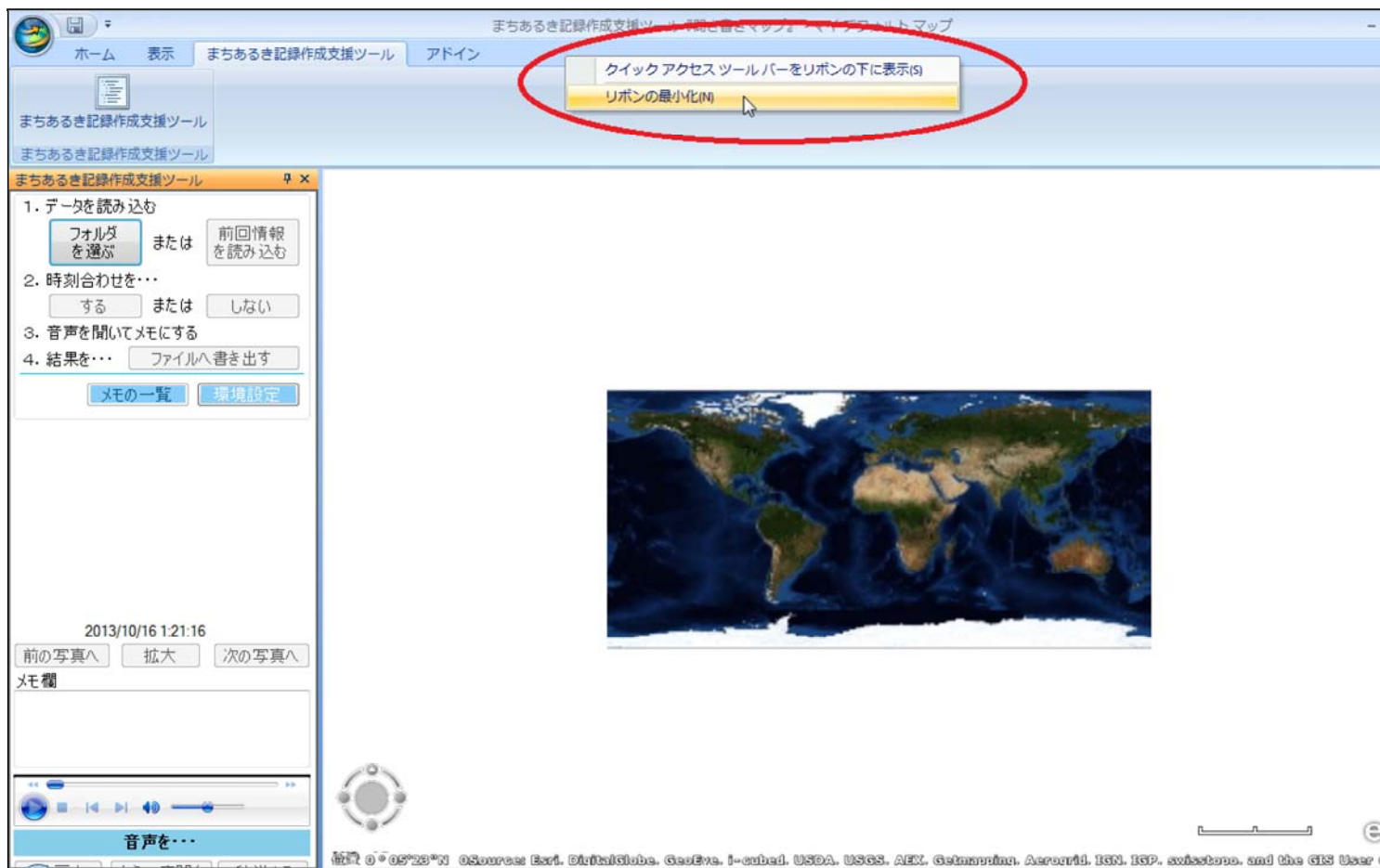
(15) ↓この画面で、「名前」の欄に「KikiGakiMap212」、「場所」の欄に「KikiGakiMap212.eaz」が表示されているのを確認して、「閉じる」をクリックします。

(16)**【重要】**↓この画面が出るので、今度は**「今すぐ再起動」**をクリックします。

(17) しばらく待つと、↓この画面（スプラッシュ・スクリーン）が出ます。これで『聞き書きマップ』が有効になったことがわかります。

(18)『聞き書きマップ』が有効な状態で起動すると、↓このように「まちあるき記録作成支援ツール」のタブができています。

これで『聞き書きマップ』の最初の設定は完了です。

このままでも使えますが、もっと使いやすくするために、もう少し調整しましょう。

(19) 地図の画面を広く使うために、「コンテンツ」の窓を閉じます。

(20)「まちあるき記録作成支援ツール」のタブから、このボタンをクリックします。

(21)「まちあるき記録作成支援ツール」のコントロール窓が出るので、赤で囲った部分をドラッグして・・・

(22) 画面の左側に出る、←この印にカーソル（矢印）が重なるように移動します。

(23) カーソル（矢印）の位置を拡大すると、↓こんな感じです。

(24) これで、「まちあるき記録作成支援ツール」のコントロール窓が、『聞き書きマップ』の画面全体の左側に固定されます。
さらに、コントロール窓の右側の枠を、左方向へ動かして、コントロール窓の大きさを調整します。

(25) ↓こんな大きさに調整すると、使いやすいと思います。

(26) さらに、画面上部のタブのあたりを右クリックして、ぶら下がりメニューから「リボンの最小化」を選べば、さらに画面が広く使えるので、お勧めです。

(27) 画面全体が、↓このような配置になったら、『聞き書きマップ』のインストールと最初の調整は、すべて完了です。

まちあるき記録作成支援ツール『聞き書きマップ』 - マイ デフォルト マップ

ホーム　表示　まちあるき記録作成支援ツール　アドイン

まちあるき記録作成支援ツール

1. データを読み込む

フォルダを選ぶ　または　前回情報を読み込む

2. 時刻合わせを･･･

する　または　しない

3. 音声を聞いてメモにする

4. 結果を･･･　ファイルへ書き出す

メモの一覧　環境設定

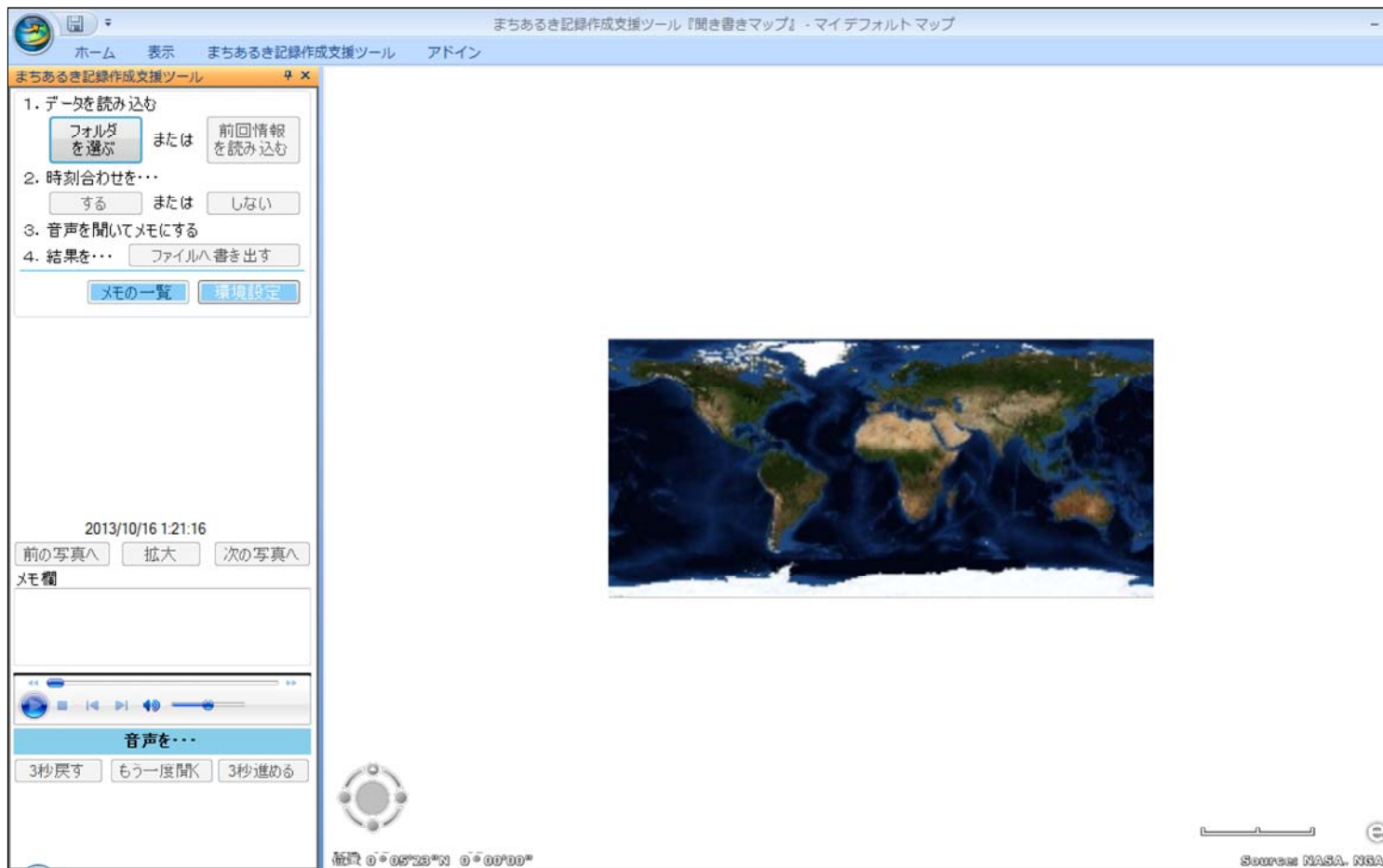
2013/10/16 1:21:16

前の写真へ　拡大　次の写真へ

メモ欄

音声を･･･

3秒戻す　もう一度聞く　3秒進める

Source: NASA, NGA

これで、『聞き書きマップ』を使う準備は、すべて終了しました。たいへんお疲れさまでした。